

「交通安全」と「ナポくん」デザインの足踏式消毒スタンドを奈良市南福祉センターに寄贈させて頂きました。その様子が奈良新聞に掲載されました。

令和2年9月29日（火）、本校の機械工学科が、奈良署と協力し、秋の交通安全県民運動の一環として奈良市南福祉センターに、県警のマスコットキャラクター「ナポくん」と「交通安全」をデザインした足踏式消毒スタンドを寄贈させて頂きました。

この消毒スタンドは、（財）奈良県交通安全協会の支援を受けて製作したものです。



贈呈式で中川君が川崎所長に目録を渡しているところ



施設の皆様から、たくさんの感謝の言葉を頂き一緒に製作した仲間に伝えました。



ナポ君が敬礼をしているデザインの足踏式消毒スタンドを製作しました

奈良朱雀高機械工学科生が作製 足踏み式消毒スタンド寄贈

市南福祉センターに1台



足踏み式の消毒スタンドを寄贈した生徒ら
奈良市南永井町の奈良市南福祉センター

奈良

県立奈良朱雀高校（奈良市柏木町）の機械工学科の生徒はこのほど、足踏み式の消毒スタンドを作製し、奈良市南永井町の奈良市南福祉センター（川崎佐和子所長）に1台寄贈した。消毒スタンドは鉄製で高さ約1.8m、足元のペダルを踏むと消毒液が出る仕組み。機械工学科の生徒約10人が約50台作った中から1台を寄贈した。製図から加工、溶接、塗装、組み立てまで生徒らがすべて担当した。

今回の寄贈は秋の交通安全全県民運動の一環として奈良署（丸山正吾署長）などと実施。消毒スタンドの上部には、「交通安全」の文字とともに県警のマスコットキャラクター「ナポくん」がデザインされたステンレス製のプレートを取り付けた。この日、生徒3人が同センターを訪れ、消毒スタンドを寄贈。3年の鎌房佳音さん（17）は「多くの人に使ってもらいたい」と笑顔。川崎所長は「利用者の安心安全のために大いに活用させてもらいたい」と感謝した。消毒スタンドは同センターの玄関付近に設置されるという。

写真左から3年機械工学科 坂本・中川・鎌房君の三人が代表で贈呈式に出席させていただきました。

奈良警察署の皆様には、教育活動の機会を与えて頂き
心より感謝申し上げます。

